

杉並総合 高等学校 令和5年度（1学年用） 教科 国語 科目 論理国語

教科： 国語 科目： 論理国語 単位数： 2 単位
 対象学年組： 第 1 学年 組～ 組
 教科担当者： （ 1組：横溝 （ 2組：植木 ） （ 3組：横溝 （ 4組：植木 （ 5組：横溝 （ 6組：植木
 使用教科書： （ 桐原書店 探求 論理国語 ）

教科 国語 の目標：
 【知識及び技能】 社会生活に必要な国語について、その特質を理解し適切に使うことができるようにする。
 【思考力、判断力、表現力等】 他者との関わりの中で伝え合う力を高め、思考力や想像力を伸ばす。
 【学びに向かう力、人間性等】 言葉の価値への認識を深め、読書に親しみ自己を向上させ、国語の能力の向上を図る態度を養う。

科目 論理国語	の目標：
【知識及び技能】	言葉には、言葉そのものを認識したり、説明したりすることを可能にする働きがあることを理解して、語句の量を増やし、文章の中で使うことを通して、語幹を磨き語彙を豊かにする。
【思考力、判断力、表現力等】	文章の論理の展開、表現の仕方を書き手の意図との関係において多面的・多角的な視点から評価し、自身の立場や論点を明確にして、主張が的確に伝わる文章になるよう工夫すること。
【学びに向かう力、人間性等】	人間、社会、自然などについて、文章の内容や解釈を多様な論点や、異なる価値観と結び付けて、新たな観点から自分の考えを深めようとしている。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域		評価規準	知	思	態	配当 時数	
			書	読						
1 学 期	A 「気持ちよさという罪」 【知識及び技能】 新たな考えの構築に資する読書の意義と効用について理解を深める。【思考力、判断力、表現力等】 文章の種類を踏まえて、資料との関係を把握し、内容や構成を的確に捉える。【学びに向かう力、人間性等】 当たり前を見直すしなやかな感性を育み、真の「多様性」を尊重する。	・随筆と作者である村田沙耶香氏の小説を読み比べ、筆者の考えを読み取る。 ・teamsを活用して、課題提出をさせる。	○		【知識及び技能】 新たな考えの構築に資する読書の意義と効用について理解を深めている。 【思考力、判断力、表現力等】 文章の種類を踏まえて、資料との関係を把握し、内容や構成を的確に捉えている。【学びに向かう力、人間性等】 当たり前を見直すしなやかな感性を育み、真の「多様性」を尊重している。			○	○	5
	B 「科学と市民」「集落の創造」 【知識及び技能】 本文理解に資する「キープレーズ」を把握することができる。【思考力、判断力、表現力等】 文章の話題を把握し、論旨を負いながら筆者の主要な見解を探せるようになる。【学びに向かう力、人間性等】 短時間でさまざまな文章に触れ、自らの視野を広げようとする。	・短い評論文を多く読むことで、さまざまなテーマに触れ、現代社会の諸問題について、知識をつける。 ・teamsを活用して、課題提出をさせる。	○		【知識及び技能】 本文理解に資する「キープレーズ」を把握することができる。【思考力、判断力、表現力等】 文章の話題を把握し、論旨を負いながら筆者の主要な見解を探せるようになってきている。【学びに向かう力、人間性等】 短時間でさまざまな文章に触れ、自らの視野を広げようとしている。			○	○	8
	定期考査			○				○	○	1
	C 「『もどかしさ』の融合」 「『可能性』としての貨幣」 【知識及び技能】 具体例の働きや、接続表現が文章全体に与える影響を理解する。【思考力、判断力、表現力等】 表記や表現に込められた筆者の意図を読み取り、筆者の論理の根拠にあたる内容を読み取れるようにする。【学びに向かう力、人間性等】 短時間でさまざまな文章に触れ、自らの視野を広げようとする。	・短い評論文を読むことを通して、評論文を読むために必要なスキルを意識させる。 ・一人1台端末の活用により、意見共有を行う。	○		【知識及び技能】 具体例の働きや、接続表現が文章全体に与える影響を理解している。【思考力、判断力、表現力等】 表記や表現に込められた筆者の意図を読み取り、筆者の論理の根拠にあたる内容を読み取っている。【学びに向かう力、人間性等】 短時間でさまざまな文章に触れ、自らの視野を広げようとしている。			○	○	8
	D 「動物の信号と人間の言語」 【知識及び技能】 言語の持つ多様な働きを理解する。【思考力、判断力、表現力等】 「言語」を用いて世界を捉える人間の特性について考えることを通して、のコミュニケーションの原点に向き合う。【学びに向かう力、人間性等】 我々の認識の源となる「言葉」の働きと、他者とのコミュニケーションとしての対話のあり方について考えようとする。	・言語が世界を区切るための単位であることに気づかせるとともに、世界を区切ることの弊害について考え、自分の意見の書き方を学習する。 ・一人1台端末の活用により、各生徒の意見共有をする。	○		【知識及び技能】 言語の持つ多様な働きを理解している。【思考力、判断力、表現力等】 「言語」を用いて世界を捉える人間の特性について考えることを通して、のコミュニケーションの原点に向き合っている。【学びに向かう力、人間性等】 我々の認識の源となる「言葉」の働きと、他者とのコミュニケーションとしての対話のあり方について考えようとしている。			○	○	7
定期考査							○	○	1	
E 「小論文の書き方」 【知識及び技能】 言葉や表現の決まりに注意して文章を書く。【思考力、判断力、表現力等】 実社会や学術的な学習の基礎に関する事柄について、書き手の立場や論点などの様々な観点から情報を収集、整理して、目的や意図に応じた適切な題材を決める。【学びに向かう力、人間性等】 効果的な文章の構成や論理の展開を工夫しようとする。	・意見を書くためには、まずは自分の中に考えがなければ書くことはできないことを理解し、これまで読んできた評論文を思い返し、テーマに関連する部分を抜き出して、自分の言葉でまとめる。 ・一人1台端末の活用により、各生徒の意見共有をする。	○		【知識及び技能】 言葉や表現の決まりに注意して文章を書いている。【思考力、判断力、表現力等】 実社会や学術的な学習の基礎に関する事柄について、書き手の立場や論点などの様々な観点から情報を収集、整理して、目的や意図に応じた適切な題材を決めている。【学びに向かう力、人間性等】 効果的な文章の構成や論理の展開を工夫しようとしている。			○	○	7	

2 学 期	F 「こころ」 【知識及び技能】近代に書かれた文章の特徴を知る。【思考力、判断力、表現力等】文章の構成や論理の展開、表現の仕方について、書き手の意図との関係において多面的・多角的な視点から評価する。【学びに向かう力、人間性等】次に読む論文の研究テーマとなる小説の主題を読み取ろうとする。	・次に読む論文の前提となる小説を、論文のテーマに従って、読み取らせる。 ・読み取った内容を研究テーマに沿ってまとめ、発表させる。	○	○	○	○	○	5				
	定期考査							○	○	1		
	G 「淋しい人間―「こころ」を通じて―山崎正和」 【知識及び技能】小説の分析の仕方の妙を味わう。【思考力、判断力、表現力等】元の小説を描いた小説家の思考を再構築し、作品に隠れた世界を明らかにする。【学びに向かう力、人間性等】最初に小説を読んだときは異なる世界を見ようとする。	・「こころ」を基にして書かれた論文を読ませることで、小説がどのように分析されるのか、知らせる。 ・すぐれた小説にはさまざまな研究テーマがあり、見る世界を広げてくれるものであることを理解できるようにする。 ・課題研究の練習として、さまざまなテーマの論文を読む。	○	○					○	○	8	
	定期考査							○	○	1		
	H 「小論文の書き方2」 【知識及び技能】言葉や表現の決まりに注意して文章を書く。【思考力、判断力、表現力等】実社会や学術的な学習の基礎に関する事柄について、書き手の立場や論点などの様々な視点から情報を収集、整理して、目的や意図に応じた適切な題材を決める。【学びに向かう力、人間性等】効果的な文章の構成や論理の展開を工夫しようとする。	・1学期に書いた小論文を書きなおし、自分自身の文章表現を俯瞰して見直すことで、推敲の練習をする。 ・teamsを活用して課題提出をする。	○						○	○	○	5
	定期考査								○	○	○	5

3 学 期	I 「暴力はどこからきたか」 【知識及び技能】人間がなぜ戦争をおこすのか、理系的な観点から書かれている本文を読み取る。【思考力、判断力、表現力等】ひとつのテーマを多角的な観点から書いている本文を読むことで、国家や共同体について考え自分の意見を書く。【学びに向かう力、人間性等】「戦争」はなぜ起きるのか自分で考え、その原因を自分で追及しようとする。	・1学期に学習した「動物の信号と人間の言語」とも関連している部分があるため、評論文は一度読んだものの知識と関連するということを知らせる。 ・沖縄修学旅行と関連させて、「戦争」が起きてしまう原理を考えさせる。	○	○	○	○	6
	J 「である」ことと「する」こと 【知識及び技能】対比構造で書かれた本文を理解する。【思考力、判断力、表現力等】具体例を挙げてテーマをはっきりさせていく本文の展開を読み取り、説得力のある文章表現を理解し、自分でも活用して文章を書く。【学びに向かう力、人間性等】内容理解を通じて今後自分がどのように生きていくか考えようとする。	・2年次の総まとめとして、対立構造や具体例による論理構造の明確な展開について学習し、自分でも文章を書かせる。	○	○	○	○	6
	定期考査				○	○	1 合計 70